

◆新教育委員の紹介



みよし とみこ
三好登美子 氏

秋山敬子委員の任期満了に伴い、新教育委員に三好登美子氏が12月28日付けで就任しました。

【略 歴】

京都女子大学文学部卒業。

盲学校教諭、県企画調整部青少年婦人室室長補佐、阿波商業高等学校教頭、県教育委員会障害児教育課長、阿波商業高等学校長、阿波西高等学校長、富岡西高等学校長、平成14年8月から平成17年12月まで県個人情報保護審査会委員。

『学校版環境ISO』認証式について

平成17年度徳島県「学校版環境ISO」認証式並びに発表会が、県立総合教育センターで開催されました。「学校版環境ISO」とは、ISO14001などの環境規格を参考に、子ども達が自ら目標を立て、成果をチェックする方法で、学校全体でごみの減量やリサイクル、省エネルギーなどに継続的に取り組む活動を推進するものです。本年度取り組んできた学校では、ごみの減量・リサイクル・節電・節水などの活動をベースとしながら、それぞれに、特色ある活動が展開されています。



本年度「学校版環境ISO」認定を受けた学校と特色ある取組事例

市町村等	平成17年度認定校	特色ある取り組み事例	市町村等	平成17年度認定校	特色ある取り組み事例
徳島市	飯谷小学校	勝浦川の水質調査と河川敷の清掃活動	吉野川市	鴨島第一中学校	江川エコフレンドへの参加
鳴門市	大津西小学校	EM菌を利用した給食残飯活用、クリーンタイム		山川中学校	吉野川河川の清掃活動、広告紙・廃材等の活用
	鳴門西小学校	EM菌を利用した「によ」（水路）の水質浄化	阿波市	八幡小学校	吉野川の水質調査、廃油活用石鹸作り
	鳴門工業高等学校	デシボット制（空き缶、ペットボトル等の回収機）	市場小学校		「Eスクールいちば」全員の参画と多様な環境活動
阿南市	新野西小学校	県天然記念物「オヤニラミ」の保護育成活動	美馬市	喜来小学校	吉野川クリーン作戦、一人一鉢の菊づくり
吉野川市	西麻植小学校	ホタル団子（EM菌活用）による江川の浄化	北島町	北島小学校	今切川の清掃活動、チェックカードによる評価
	飯尾敷地小学校	廃油活用石鹸の使用、「省エネ教室」		北島北小学校	EM発酵液を使用したプール清掃、古紙回収
	森山小学校	空き缶回収と収益金によるザンビア支援	那賀川町	平島小学校	アルミ缶回収とボランティア活動との関連
	牛島小学校	EM団子での江川浄化、運動会種目による啓発活動	那賀町	阿井小学校	総合的な学習の時間の活用、リサイクル新聞
	種野小学校	川の水質調査、森林教室		上那賀中学校	地域との連携によるリユース・リサイクル活動
	知恵島小学校	EM団子による江川浄化、学校評価の活用	つるぎ町	貞光小学校	EM発酵液を使用したプール清掃
	鴨島小学校	EM団子による江川浄化、環境集会の開催	藍住町	藍住東中学校	アルミ缶回収と車椅子の寄贈
	川島小学校	「アル・ブル運動」（アルミ缶とブルトップ回収）	上勝町	上勝中学校	Go美箱バーゲン、勝浦高校園芸科との交流学習
	鴨島東中学校	生徒環境リーダーを中心とした取組、植樹	県立	阿南養護学校	地域との連携によるあじさいの植樹
	川島中学校	EM団子による桑村川・学島川浄化			

皆様からのご意見、ご感想をお寄せ下さい。 E-mail : kyouikusomuka@pref.tokushima.lg.jp

編集／徳島県教育委員会教育総務課

徳島市万代町1丁目1 TEL (088) 621-3181



古紙配合率100%再生紙を使用しています

とくしまの教育

Education of Tokushima

2006 No.408

発行 ■ 徳島県教育委員会
平成18年3月

3月

Contents

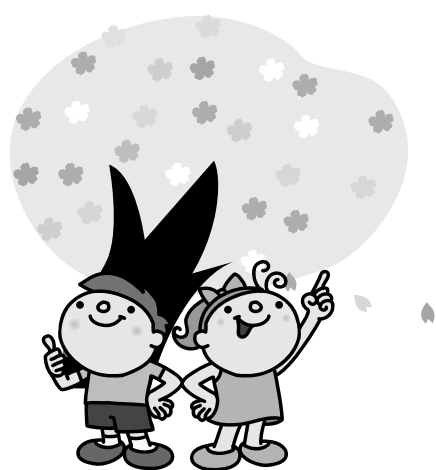
表紙と目次	1
子どもの安全確保に向けて	2
「優秀な教員等の表彰」について	3
「徳島県遺跡地図」の刊行にあたって	3
学校紹介・徳島中学校	4
学校紹介・西井川小学校	5
平成17年度徳島県藍青賞受賞者一覧	6
人権教育の推進について	7
新教育委員の紹介	8
「学校版環境ISO」認証式について	8



子どもの安全確保に向けて

昨年、広島県に続いて栃木県においても、下校中の児童が殺害されるという大変痛ましい事件が発生しました。本県においても382件（4月～12月の集計＝青少年くらし安全室）もの不審者情報が寄せられています。

こうした中、県教育委員会では、「通学路の緊急安全調査」を行い、その結果をもとに12月21日には「子どもの安全を守る緊急連絡協議会」を開催し、通学路の安全確保についての重点事項をとりまとめました。



🔔通学路の安全確保についての重点事項

① 登下校時に子どもを一人にさせない。

集団登下校の実施や下校時間を合わせ、巡回を行う等の対応を図る。

② 通学路の危険箇所を把握するため、安全マップの作成や更新を図る。

教職員が子どもと共に通学路の安全点検を行うなど、子どもの目線に立って作成することが重要。

③ 「子ども110番の家」等を活用する。

「子ども110番の家」等の方と顔見知りになることが重要。

④ 素早い不審者情報の共有化

情報が一方通行にならないよう情報を受け取ったことを返信する。

また、子どもの通学路の安全を確保するため、本年度から2地域6校で「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」をスタートしています。

地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業の主な内容

- 各学校において、登下校時に巡回・警備を行うスクールガードの募集
- スクールガードを養成する研修会の開催（県教育委員会）
- スクールガード・リーダー（防犯の専門家でスクールガードの指導員）による巡回指導（県教育委員会）



平成18年度は、当事業を全小学校区に広げ通学路の安全確保に取り組んでまいります。

また本年度には、県教育委員会が中心となり警察等の関係機関と設置した「とくしま学校安全・安心プロジェクトチーム」で、「学校安全・安心に関する報告書」や「学校安全に関するチェックリスト」を作成しました。

既に各学校に送付しておりますので、各学校におきましては、それぞれの実情に応じて活用してください。

徳島県立盲学校（卓球）

🔔研究・制作及び表現活動等

グループ・団体の部

千松小学校合唱部

鳴門教育大学附属中学校技術部

加茂名中学校吹奏楽部

徳島中学校オーケストラ部

国府中学校吹奏楽部

徳島商業高等学校美術部

🔔研究・制作及び表現活動等

個人の部

堀江北小学校（作文）

鴨島小学校（絵画）

鴨島小学校（箏曲）

北島小学校（絵画）

西庄小学校（絵画）

撫養小学校（絵画）

坂野中学校（弁論）

浅野 竜也

古林 知子

柏谷 浩平

小倉佑一朗

石川 智大

天竹 駿汰

楠本 裕子

北代 紗也

坂野中学校（作文）

城西中学校（木管楽器）

川内中学校（デザイン）

阿波中学校（作文）

徳島商業高等学校（ポスター）

徳島商業高等学校（イラスト）

徳島商業高等学校（ポスター）

徳島商業高等学校（デザイン）

徳島商業高等学校（ポスター）

徳島商業高等学校（ポスター）

豊田 碧

渡辺 真奈

森本 菜暁

十川 麗美

今田 知江

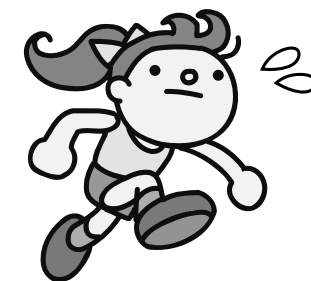
新居 成美

鎌倉 麻衣

小笠原瑞穂

松本 直子

四宮 光理



人権教育の推進についてー「進路指導の充実」へー

今号では人権教育を推進する上で、進路指導の充実を図ることの重要性について述べてみたいと思います。徳島県人権教育推進方針では、「3 普遍的な視点からの取り組み」〔1〕学校教育」の項で、

児童生徒の自立と自己実現をめざし、学力の向上等を図るとともに、一人ひとりが自らの進路を切り開いていく力を養う教育を展開することが大切です。

また、「4 個別人権課題に対する取り組み」〔5〕同和問題」の項で、

基本的生活習慣を確立し、主体的に学習する態度を身につけ、学力の向上を図るとともに、一人ひとりの希望や適性に応じ、自己実現をめざすための進路指導の充実を図ることが求められます。

と述べています。

幼児児童生徒一人ひとりの生活実態や背景を捉えて確かな学力の定着を図り、子どもたちが自らの生き方を考え、将来への目的意識をもって主体的に進路を選択し、生涯にわたる自己実現を図ることができるよう「進路指導の充実」に努めることが極めて大切であると考えます。なお、「進路指導」は単に“進学先や就職先を決める”といった「出口指導」を意味するものではありません。子どもたちの希望や能力・適性に応じ、一人ひとりの自己実現をめざして、その意味合いや取り組みをより重層化していくことが大切です。各校で取り組むべき内容を一つ一つ明らかにし、教職員間で確かな共通理解を深めながら日々の実践を重ねていくと述べています。

併せて、部落差別のみならず男女差別、あるいは両親又は父・母のいない家庭や障害者に対する差別選考が依然として認められるなど、本人の適性や能力に関わりのない「就職差別につながる」とされる14項目」に抵触する質問や身元調査等が行われている現状があります。すべての子どもがその適性や能力に応じて進路の実現を図ることができるよう、各校においても「就職差別につながる」とされる14項目」の指導について積極的な取り組みをお願いします。

平成17年度 徳島県藍青賞受賞者一覧

前期

🏆地域社会におけるボランティア活動等

穴喰商業高等学校（国際理解教育）

柏木 雄太

🏆困難を克服しての学業精励等

池田高等学校

前田 健太

🏆運動競技

グループ・団体の部

藍住東中学校陸上部

岩倉中学校女子ソフトボール部

阿波中学校女子柔道部

小松島中学校体操部

徳島中学校バドミントン部

富田中学校男子弓道部

上八万中学校ソフトボール部

藍住中学校陸上部男子リレーチーム

阿南第一中学校女子剣道部

羽浦中学校新体操部

鳴門工業高等学校野球部

徳島工業高等学校ソフトテニス部

小松島高等学校ライフル部

富岡西高等学校新体操部

池田高等学校山岳部

🏆運動競技

個人の部

鳴門市第二中学校(陸上)

山川中学校（ソフトテニス）

山川中学校（ソフトテニス）

藍住中学校（柔道）

藍住中学校(陸上)

城ノ内中学校(水泳)

城ノ内中学校(陸上)

池田中学校(弓道)

羽浦中学校（新体操）

鳴門市第一中学校（陸上）

阿波中学校（柔道）

徳島中学校（バドミントン）

徳島中学校（バドミントン）

徳島中学校（バドミントン）

富田中学校（弓道）

富田中学校(ローラースケート)

徳島文理高等学校（馬術）

小松島高等学校（ライフル）

小松島高等学校（ライフル）

小松島高等学校（ライフル）

徳島商業高等学校（弓道）

城東高等学校(ローラースケート)

徳島中央高等学校(陸上)

城北高等学校（太極拳）

鳴門第一高等学校（陸上）

徳島県立盲学校（陸上）

徳島県立盲学校（水泳）

🏆研究・制作及び表現活動等

グループ・団体の部

不動中学校音楽部

🏆研究・制作及び表現活動等

個人の部

鳴門西小学校（絵画）

鳴門西小学校（俳句）

大野小学校（作文）

鴨島小学校（箏曲）

上浦小学校（デザイン）

西麻植小学校（ポスター）

足代小学校（パソコン）

羽浦中学校（絵画）

鴨島東中学校（デザイン）

鳴門教育大学附属中学校（製作）

鴨島商業高等学校（写真）

脇町高等学校（読書感想画）

城ノ内高等学校（読書感想画）

徳島商業高等学校(書道)

🏆指導者等

日本ボーイスカウト徳島連盟

笠井 亮佑

奥 寛子

藤 雄也

木下 明彦

三谷 真弘

三木理恵子

西岡 慧

岩田 里奈

島田 千聖

松島 徹

藤本 真希

小川 絵美

島田 千晶

榎本 英明

河西 美幸

柳本明日香

熊井 友美

中井千香子

長崎亀四郎

後期

🏆地域社会におけるボランティア活動等

穴喰中学校（環境教育）

日和佐高等学校（国際理解教育）

海南高等学校（ボランティア活動）

🏆運動競技

グループ・団体の部

八万小学校男子200mリレーチーム（水泳）

富岡小学校男子リレーチーム（陸上）

徳島県少年女子選抜チーム（弓道）

🏆運動競技

個人の部

加茂名南小学校（陸上）

半田中学校(陸上)

城東高等学校(弓道)

城東高等学校(馬術)

鴨島商業高等学校（ボクシング）

勝浦高等学校（ライフル）

池田高等学校（レスリング）

池田高等学校（レスリング）

池田高等学校（レスリング）

板野養護学校（陸上）

小山 歩

中村 学

吉永 佳世

篠原 世憲

西村 直樹

大貝 司

杉平 大輔

森 大輔

大西 敏之

鉄井 結香

「優秀な教員等の表彰」について

この表彰は、その日常的な活動が、他の模範として推奨に値するとともに、優れた実践が継続して見られ、かつ、今後も意欲をもってこれに取り組むと期待される教職員を対象に行うもので、平成15年度から実施しています。

今年度は、平成18年2月7日に徳島県庁内で表彰式が行われ、小学校、中学校、高等学校より各2名、計6名の方方を表彰しました。

表彰された方のお名前と功績の概要は次のとおりです。

小学校

●富田 操教諭（千松小学校）

児童一人ひとりのよさを生かしたよくわかる授業の創造



「徳島県遺跡地図」刊行にあたって

平成18年3月31日付で「徳島県遺跡地図」が刊行されます。この地図には文化財保護法に定められた「周知の埋蔵文化財包蔵地」（遺跡）が載っています。（「周知の埋蔵文化財包蔵地」とは、埋蔵文化財を包蔵する土地のことであり、この中で工事を行う場合、埋蔵文化財



に努め、家庭や地域と連携した音楽活動を実践し成果をあげている。

●遠藤岳哉教諭（石井小学校）

細かい配慮のもとに行き届いた学級経営に努め、児童の個性を生かした生き生きとした学級集団をつくっている。

中学校

●三好敏史教諭（富田中学校）

学校・家庭・地域等との連携に配慮した取り組みを通して、生徒一人ひとりを生かす生徒指導体制の確立に努め、成果をあげている。

●川田京子教諭（山川中学校）

人権劇の創作や上演の指導を通して、生徒の人権意識や実践力を高めるとともに生徒一人ひとりを大切に生かしたよくわかる授業を実践している。

県立学校

●村岡直美教諭（川島高等学校）

家庭学習の習慣化を図るため、ノートを活用した個別指導に取り組み、多くの生徒が学習活動や学校生活に積極性を示すなどの改善が見られる。

●板谷章吾教諭（穴吹高等学校）

穴吹高校が県下の全日制普通科高校で初めて単位制を導入した際、その推進に指導力を発揮するとともに、特色ある学校づくりに貢献している。

を保護するために、届出が義務づけられています。）

この地図は、県下の遺跡のほか国県市町村指定の史跡名勝天然記念物及び国の重要伝統的建造物群保存地区が掲載されていますので、文化財保護や地域の歴史を学習する上で格好の教材になります。各学校現場等で活用ください。

「徳島県遺跡地図」は、県内の市町村教育委員会、県教育委員会で閲覧（借用）できます。



『徳島県遺跡地図』

・第1分冊-資料編-A4サイズ 約150ページ

・第2分冊-地図編-A2サイズ 約130ページ

学校紹介

徳島中学校

互いを認め合い、すべての生徒の自立と自己実現をめざす人権教育

本校は平成16・17年度の2年間にわたり文部科学省指定人権教育研究校に指定されました。このことは、従来より取り組んできた実践を点検・評価し、さらに地域に根ざした人権教育を推進するための絶好の機会となりました。

研究主題「互いを認め合い、すべての生徒の自立と自己実現をめざす人権教育」のもと、生徒の実態や地域の実情をふまえ「開放・連携・交流」を人権教育推進の3本柱とし組織的に研究と実践に取り組んでいます。

【開放】人権集会や人権劇では、生徒たち自らが差別解消の主体者として取り組んでいる姿を積極的に公開する。また、広報を通して保護者や地域の方に参加を呼びかけ人権学習の理解と啓発を推進する。

【連携】校種間の連携を図り、情報交換と合同研修会を開催する。さらに、一貫した人権教育の系統性を重視し、一般社会での自立と自己実現を見通した教育を推進する。

【交流】県立聾学校・識字学級・高校生友の会等との交流を通して、自分自身を見つめ直し、自らの意見を持ち、その思いを語ることの大切さを学ぶ。また、交流を通して差別の実態から学び、人権問題を解決しようとする実践的な行動力を身につける。



義肢制作所訪問

このような実践をすすめることにより、地域社会を構成する一人の人間として他の人とともによく生きようとする態度や、自分本来のよさを発揮しながら自己実現できる生徒の育成をめざしています。



識字学級交流学習

西井川小学校

地域の力を教育の力に ― 子ども体験活動推進委員会を通して ―

本校は、豊かな自然・人・文化に恵まれた環境にあり、これまでも地域との連携により、地域の文化や環境保護等の体験活動を活発に行ってきました。今年度は、これまでの取り組みを基にして、「西井川子ども体験活動推進委員会」を発足しました。これは、地域の教育力を恒常的に取り入れることを目的とするもので、5つの社会教育団体とPTA学校の代表者によって構成し、平成17年6月16日に第1回目の推進委員会を開催しました。体験活動をより豊かなものにするため、学習内容や学習計画についての意見や、新しい取り組みへの提案などに活発な意見交換ができました。

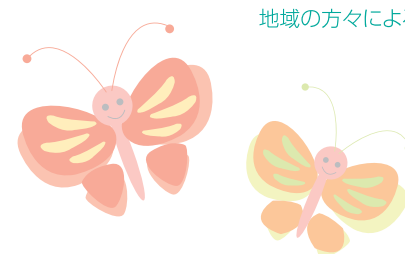
会員の積極的な参加が学習活動の活性化・充実化につながっています。

広島や栃木での事件後の昨年12月に開催した推進委員会では、子ども登下校時の安全確保について熱心に協

議され、子どもの安全は地域全体で守ろうと地域住民に呼びかけ、登下校時に子どもたちを見守ることが提案、決議されました。そして、代表者の所属するそれぞれの団体、また近隣の住民にも直ちに伝えられ、地域住民による子どもの「見守り」がスタートしました。

さらに1月には、推進委員会の要請により、『子どもを守ろう 西井川』と記した100本の「たすき」を井川町の支援を受けて購入しました。現在、子どもの安全を見守る住民の目印として活用していただき、子どもの登下校時の安全確保に大きな役目を果たしています。

理解されることなしに協力は得られません。今後とも学校と地域との双方向のコミュニケーションを充実させることにより信頼感を高め、地域と一体となった学校となるよう努めていきたいと思っています。



地域の方々による見守り

交流学習会

